

令和5年7月7日

各関係機関の長
各大学大学院医学系研究科長 殿
各大学医学部長

愛媛大学大学院医学系研究科長 羽 藤 直 人
(印章省略)

肝胆膵・乳腺外科学講座教授候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

本研究科では、肝胆膵・乳腺外科学講座 高田 泰次 教授が令和6年3月31日限りで定年退職することに伴い、同講座教授を募集することとなりました。

消化器・肝胆膵外科領域の高い専門性および見識と豊富な臨床経験を持ち、さらに同講座内の乳腺外科の維持・発展に貢献することで、同講座と愛媛大学並びに愛媛県内の医療の発展に寄与できる人物を希望します。以下に公募要件を示します。

- 1) 消化器外科専門医資格に加え、日本肝胆膵外科学会高度技能指導医または高度技能専門医資格を有する。
- 2) 肝胆膵外科領域の拡大手術、腹腔鏡手術やロボット支援手術などの低侵襲手術の経験と高い技術を持つ。
- 3) 肝移植医療の十分な経験に基づく高い治療実績を持ち、本学附属病院の脳死肝移植施設認定の維持に貢献できる（日本移植学会移植認定医資格を有していることが望ましい）。
- 4) 十分な研究業績と基礎的・臨床的研究の実践ならびに指導経験を持つ。
- 5) 豊富な医学教育の経験を持ち、人材育成に熱意を持って取り組む事ができる。

貴学または関係機関において適任者がございましたら、下記により御推薦くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 提出書類

- (1) 履歴書 (様式1) 1部
- (2) 業績目録 (様式2) 1部
- (3) 教育に関する実績（2000字以内） (様式3) 1部
- (4) 研究に関する実績（2000字以内） (様式4) 1部
- (5) 診療実務に関する実績（2000字以内） (様式5) 1部
- (6) 肝胆膵・乳腺外科学講座担当に当たっての抱負（2000字以内） (様式6) 1部
- (7) 過去3年間の手術実績リスト (様式7) 1部
- (8) NCDに登録した術者、指導的助手、助手のすべての手術リスト
(2020年7月1日～2023年6月30日;当該期間に海外留学の期間がある場合は、その旨を明記してください。)
※検索システム画面を出力したものを提出してください。
- (9) 推薦書 (様式8)
- (10) 自選論文10編の別刷(1部)及びコピー（10部）
※上記様式1～7は本研究科指定の様式です。
様式は、下記URL（愛媛大学医学部HP）からダウンロードできます。
<https://www.m.ehime-u.ac.jp/guide/saiyojoho/>

2. 提出期限 令和5年9月5日（火）必着

3. 提出先 〒791-0295 愛媛県東温市志津川454
愛媛大学医学部人事労務課人事チーム 宛
※提出書類は、封筒の表に「肝胆膵・乳腺外科学講座教授応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は、書留にて送付願います。なお、様式1～7については、原稿ファイルを電子媒体（CD-R、USBメモリ等）に保存のうえ、併せて提出してください。

4. 着任予定日 令和6年4月1日

(次頁へ続く)

5. 附 記

- (1) 候補者の方には選考の過程で御来学の上、御講演及び面談いただく場合や所属施設への手術見学や手術動画等の関連資料の提出を依頼する場合がありますので予め御承知おき願います。
- (2) 応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。なお、選考結果をHPで公表する際、採用候補者の氏名について公表させていただきます。
- (3) 本学は、男女共同参画社会基本法に沿って教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現を推進するため、若手研究者キャリア支援事業、研究者キャリア支援事業、夫婦帯同雇用支援事業、学内保育施設設置、学童保育などの取組を実施しています。 (<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/staff/>)
- (4) 雇用形態として、給与制度は年俸制が適用される予定です。

6. 問い合わせ先 愛媛大学医学部人事労務課人事チーム

TEL 089-960-5139 / FAX 089-960-5034 / Mail mejinji@stu.ehime-u.ac.jp